



ほっと

コープんまの広報誌
2020年2月号 (vol.241)
発行者/生活協同組合コープんま

発行日/2020年1月27日
理事長 中村 隆夫

編集/コープんま総合企画室 〒376-8523 桐生市相生町1-111 TEL.0277(52)9618
ホームページ/ <https://gunma.coopnet.or.jp/> ©生活協同組合コープんま 2020



下仁田町「あぶだ福寿草の里」の様子



in 下仁田町

福寿草と紅梅の競演



福寿草

雪どけとともに、地表にこぼれるように咲き始める福寿草。日光を反射して黄金色に輝く花弁は、きれいなだけでなく、ちゃんと意味があります。花びらの中に太陽光を集めて温かくし、寒い中で活動する虫たちを休ませてあげ、かわりに、虫たちに受粉を助けてもらうのです。蜜を持たない福寿草が受粉するための工夫というわけです。

今回ほべたんがやって来たのは、下仁田町にある「あぶだ福寿草の里」。1.5ヘクタールの敷地一面に咲く福寿草と、1000本の紅梅のコラボレーションを楽しむことができます。



あぶだ福寿草の里
期間…2020年2月15日(土)～3月22日(日)
時間…9時～16時
場所…甘楽郡下仁田町 大字中小坂2590
TEL…0274-67-7500
(一般社団法人 下仁田町観光協会)
入場料…大人300円 小学生100円 小学生未満は無料
※「あぶだ福寿草まつり」は3月7日(土)に開催
※カーナビは住所を設定して下さい



3月には紅梅が満開に



福寿草と紅梅

約20年前、荒れた山を整備していた地元農家の方たちが見つけたのは、山の斜面に、人知れず咲く福寿草。そこで、地域民による「あぶだ福寿草を育てる会」を立ち上げ、雑木を伐採して下草も刈り、福寿草が育ちやすい環境を整えました。自生する花の株をわけて増やし、紅梅やロウバイの木も植えて、2006年に開園したのが「あぶだ福寿草の里」です。今も毎年、福寿草を少しずつ増やしているそうです。ここでは1シーズンに2回、お楽しみがあります。1回目は、2月中旬～3月中旬の福寿草。2回目は、3月上旬～下旬の紅梅です。福寿草と紅梅の見頃が重なる3月上旬には「あぶだ福寿草まつり」を開催し、地元農産物や福寿草の鉢植えの販売、また、先着300名様にごじゅうを無料サービスなど、地域の方たちによるおもてなしがあります。訪れるのは、日の当たる午前中がおおすすめです。なぜなら福寿草は、晴れた日の日中に咲くからです。



見頃を迎えた福寿草

お花見のあと、ほべたんはさらに足をのびし、中之嶽神社へ。創建819年、妙義山に抱かれるように建つこの神社には、日本一大きいだいきく様が祀られています。その大きさは、高さ20m、重量8.5トン！一般的なだいきく様は小楕を持っていますが、こちらのだいきく様の手には剣が。これで厄をはらい、福を招いてくれるそうです。境内には、蕎麦やうどん、こんにやく田楽など食事ができるドライブインもあります。運氣アップに訪れてみてはいかがでしょうか。



日本一のだいきく様



ほべたん、中之嶽神社へ！

編集だより

下仁田駅周辺はお食事処がたくさんあります。取材班がやって来たのは、二代目と三代目がぎりもりする「食亭エイト」。いただいたのは下仁田名物・下仁田かつ丼です。卵でとじず、しょう油ダレにくぐらせたカツは、ポリウムがあるのにおっさりして美味！みなさんもぜひ、おためしください。



食亭エイト (下仁田かつ丼の会 加盟店)
住所…下仁田町大字下仁田366-2
営業時間…11:00～14:00
17:00～21:00
定休日…木曜
TEL…0274-82-2371

※下仁田町は毎年4～11月、「下仁田かつ丼の会」加盟店を巡るスタンプラリーを開催。豪華景品が当たります。

※掲載した店舗・施設は、定休日以外に臨時休業となる場合もあるので、ご了承ください。
※一部取材先より画像をお借りしています。